

仕様書

■クラウド UTM 仕様書

- ・品名 : Allied SecureWAN1000
- ・サービス要件
 - クラウド型で UTM 機能とインターネット接続機能を提供できること。
 - サービスマニューコードとして、500Mbps または 1/2/3/5Gbps ベストエフォート等の取容スペックを選べること。
 - 年間契約を基本とし、契約変更によりサービスメニューを変更できること。
 - サービス基盤は 24 時間 365 日で監視され、アラート時は即時対応を開始して運用維持されること。
 - 複数拠点をクラウド UTM で取容できること。
 - オプションにより UTM のセキュリティ監視が付帯できること。
- ・UTM 機能要件
 - アンチウイルス、IPS、アンチスパム、Web コンテンツフィルタに対応していること。
 - アプリケーション制御、DLP (情報漏洩対策)、WebProxyServer 機能に対応していること
 - アンチウイルスはシグネチャデータベースを複数から選択可能のこと。
 - アンチウイルスはプロキシモードとフローベースモード(Full/Quick)の方式に対応可能のこと。
 - アンチウイルスはヒューリスティック検査に対応していること。
 - アンチスパムは SMTP/POP3/IMAP4 に対応可能のこと。
 - SSL-VPN 機能が搭載されていること。
 - SSL-VPN はトンネルと Web リバースプロキシ接続に対応可能のこと。
 - SSL 通信に対してもセキュリティ検査が可能のこと。(複合化し検査後に再暗号化する機能)
 - 約 1 年間(8TB)相当のログ保管機能を有すること。
- ・UTM 管理要件
 - WebUI から設定管理が可能のこと。
 - WebUI は日本語に対応可能のこと。
 - WebUI で通信の可視化が可能のこと。
- ・その他
 - サービス利用に係る経費など本業務に係る経費は全て契約額に含めること。